

■スタートアップ全体に対する取り組み

- 大阪公立大学では、大学における研究成果の社会実装とスタートアップ創出を一体的に推進するため、URAセンター、技術移転推進オフィス、そして2024年に新たに発足したスタートアップ創出・支援センター(SUCSUC)の三機関が緊密に連携し、研究開発から事業化・起業に至るまでの一貫した支援体制を構築しています。
- SUCSUCは、技術シーズの発掘、ビジネスプランのブラッシュアップ、競争的資金の獲得支援、経営人材の発掘・育成、起業・事業化支援など、大学のスタートアップ支援の中核的役割を担っています。

■主たるSUCSUCの活動紹介

1. ネットワーキング「CONNECT」

教員・学生・企業・金融機関など、多様な関係者が交流する隔月開催のイベントにより共創的なコミュニティ形成します。

2. アクセラレーション「TCAP」

技術シーズの用途開発や事業化ストーリー構築を通じ、社会実装型ビジネスプランを約3か月で集中的にブラッシュアップ。DETECTやKSACへの接続を見据えます。

3. ビジネスプラン・コンテスト「DETECT」

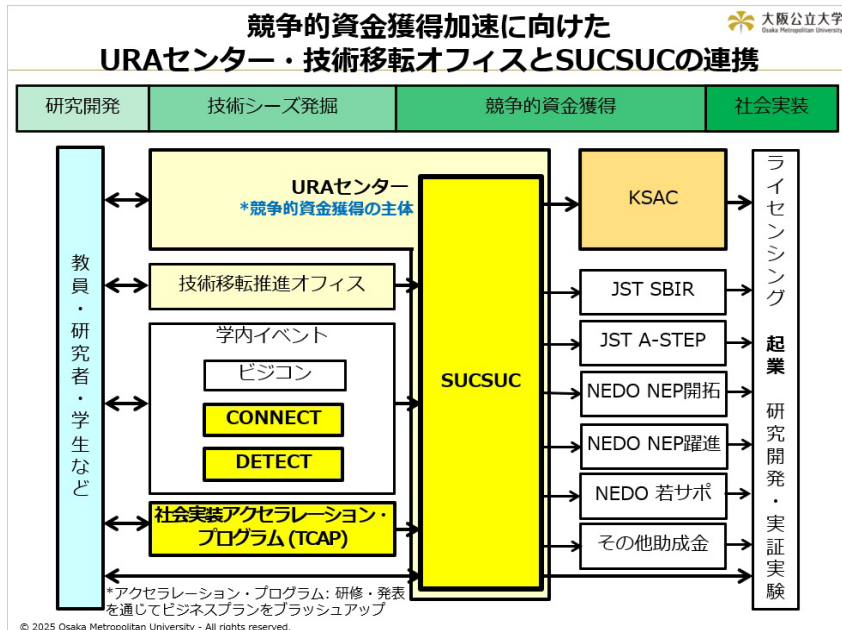
CONNECT・TCAPで醸成されたプランを対象に開催。競争的資金獲得や起業につながる優れたプランを選定し、外部機関連携も強化します。

4. 競争的資金獲得支援(KSAC等)

KSAC-GAPファンド等の申請・伴走支援による社会実装を加速。

5. 経営人材の発掘・育成(EIR)

客員起業家制度を活用し、研究者・学生と経営人材のチーム形成を支援。



大阪公立大学 産学官民共創推進室	
担当者名	富澤 信介 清水 貴志
問合せ先 E-mail	gr-sngk-sucsuc@omu.ac.jp
問合せ先 TEL	072-247-6092
URL	https://www.omu.ac.jp/startup/